

## 関東鉄道取手駅でホーム監視システムの実証実験に協力 2021年10月31日から実施



画像解析用  
カメラ



検出  
イメージ

関東鉄道株式会社（本社：茨城県土浦市、取締役社長：松上 英一郎）は、日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本 英彦）が10月31日から当社の取手駅で実施している画像解析技術を用いたホーム監視システムの実証実験に協力しています。

画像解析ホーム監視システムは、カメラが駅構内の旅客行動を画像解析することで、ホーム端歩行や軌道転落など旅客の危険な状態を検出するものです。事故を未然に防ぎ、また事故発生時の緊急対応を支援するため開発が進められています。

近年、スマートフォンが普及しいわゆる歩きスマホが増え、当社でも利用者に注意喚起を行っておりますが、ホーム転落の危険性が増しております。

今回、導入したシステムは、カメラに画像処理装置を付加したもので、ホーム上の危険検出を安価に行えることが特徴です。当実証実験で得られたデータを基に、日本信号株式会社では、機能の改良を進めるとのことです。

以 上